



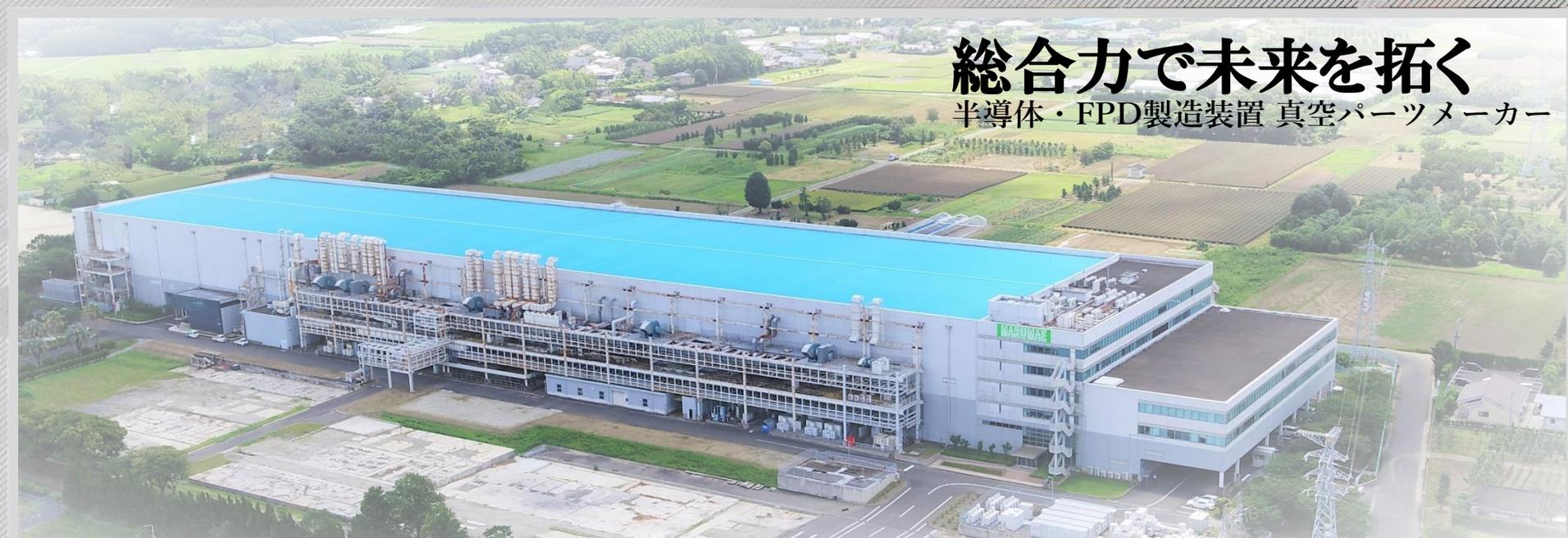
東証(TSE):6264

株式会社マルマエ

2021年8月期 第1四半期決算 補足資料

2021年1月6日

総合力で未来を拓く
半導体・FPD製造装置 真空パーツメーカー



PL分析

PL

	2020年8月期 第1四半期累計期間		2021年8月期 第1四半期累計期間		対前年同期 増減率 (%)
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)	
受注高	956	—	1,110	—	16.2
受注残高	776	—	826	—	6.4
売上高	941	100.0	1,100	100.0	16.9
売上原価	665	70.6	767	69.7	15.4
売上総利益	276	29.4	333	30.3	20.5
販売管理費	129	13.7	133	12.1	3.0
営業利益	147	15.7	200	18.2	35.9
経常利益	144	15.3	200	18.2	39.1
特別損益	—	—	0	0.0	—
当期純利益	98	10.4	137	12.5	40.6
EPS (円)	7.51	—	10.76	—	43.3

Point

① 受注状況

- 半導体分野：903百万円
(対前年同期：26.2%増)
- FPD分野：154百万円
(対前年同期：34.4%減)
- その他分野：52百万円

② 売上高

- 対前年同期16.9%の増加
- ※分野別の詳細は次頁

③ 売上原価・売上総利益

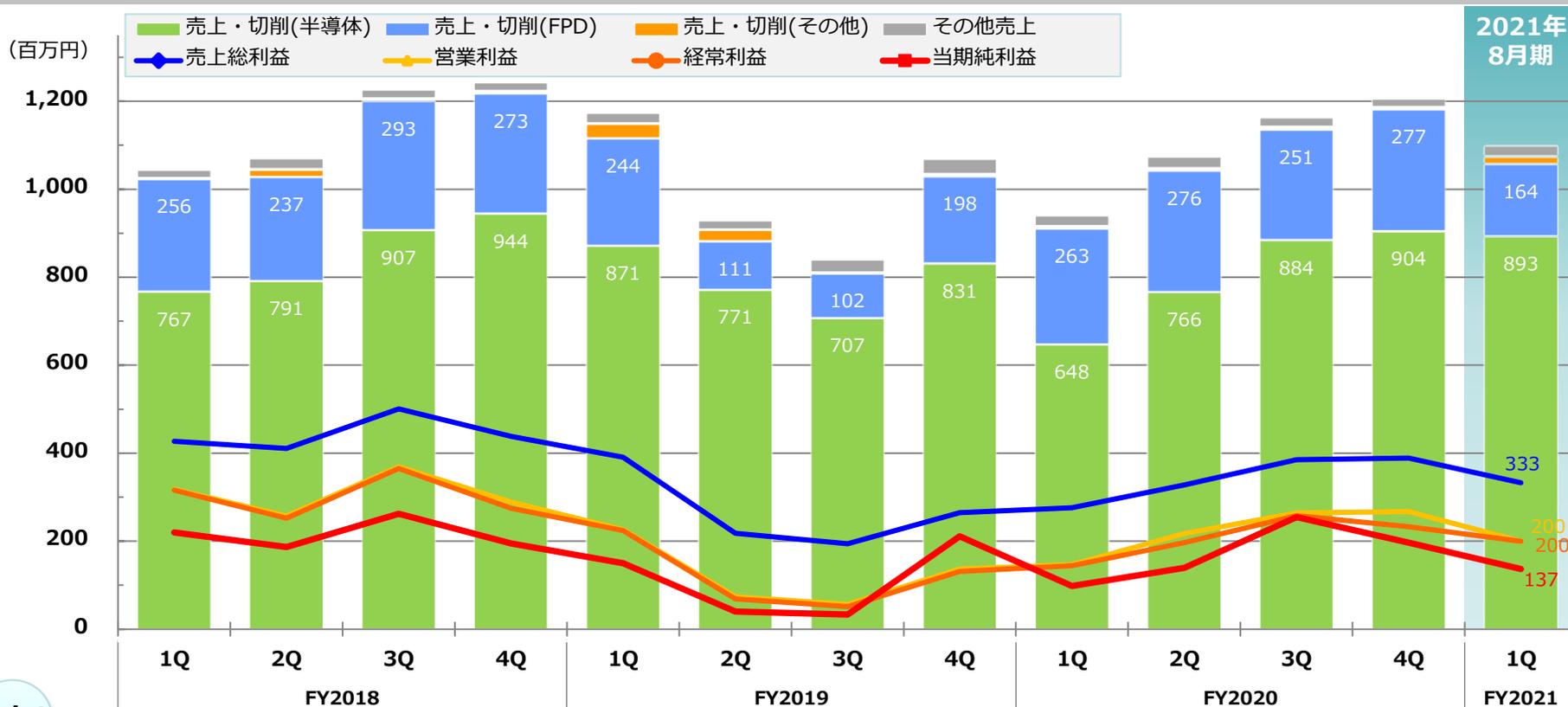
- 材料費：5百万円減少
(対前年同期：3.3%減)
- 外注加工費：21百万円増加
(対前年同期：19.2%増)
- 労務費：32百万円増加
(対前年同期：15.3%増)
- 減価償却費：21百万円増加
(対前年同期：18.3%増)

④ 営業利益

- 販管人件費：9百万円増加
- 広告宣伝費：4百万円増加
- 租税公課：9百万円減少

1. 決算概要

四半期業績の推移



Point

①売上高は、半導体分野は高水準でFPD分野は停滞

- 半導体分野：893百万円（対前年同期：37.8%増）
 - ・半導体分野は期初の減速が1Q後半には回復加速
- FPD分野：164百万円（対前年同期：37.6%減）
 - ・市場低迷ながらEBW（電子ビーム溶接）で底堅い

- その他分野：17百万円（対前年同期：250.0%増）
 - ・スマートフォン筐体向け中心に増加

②損益面は改善傾向

- ・当期純利益137百万円（対前年同期：40.6%増）
- ・抑制活動により工場経費が低減

※グラフは四半期毎の会計期間の数値ですが、Pointのコメントは当期の累計期間の数値となっております。

1. 決算概要



B/S分析

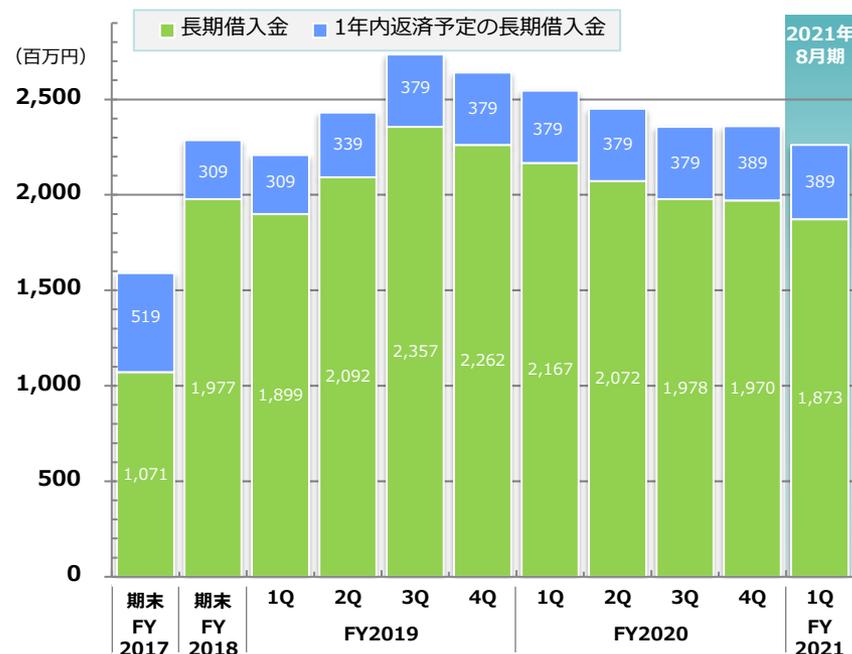
B/S

	2020年8月期 会計年度末 (百万円)	2021年8月期 第1四半期末 (百万円)
流動資産	4,369	3,765
現金及び預金	2,540	1,862
売上債権 (受取手形・売掛金・電子記録債権)	1,376	1,435
たな卸資産	438	442
固定資産	4,524	4,712
建物・土地	2,359	2,349
機械及び装置	1,775	1,980
流動負債	1,183	879
有利子負債(短期)※	389	389
固定負債	2,004	1,908
長期借入金	1,970	1,873
負債合計	3,188	2,787
純資産合計	5,706	5,690
総資産	8,894	8,477

※ 有利子負債(短期)：短期借入金+1年内返済予定の長期借入金

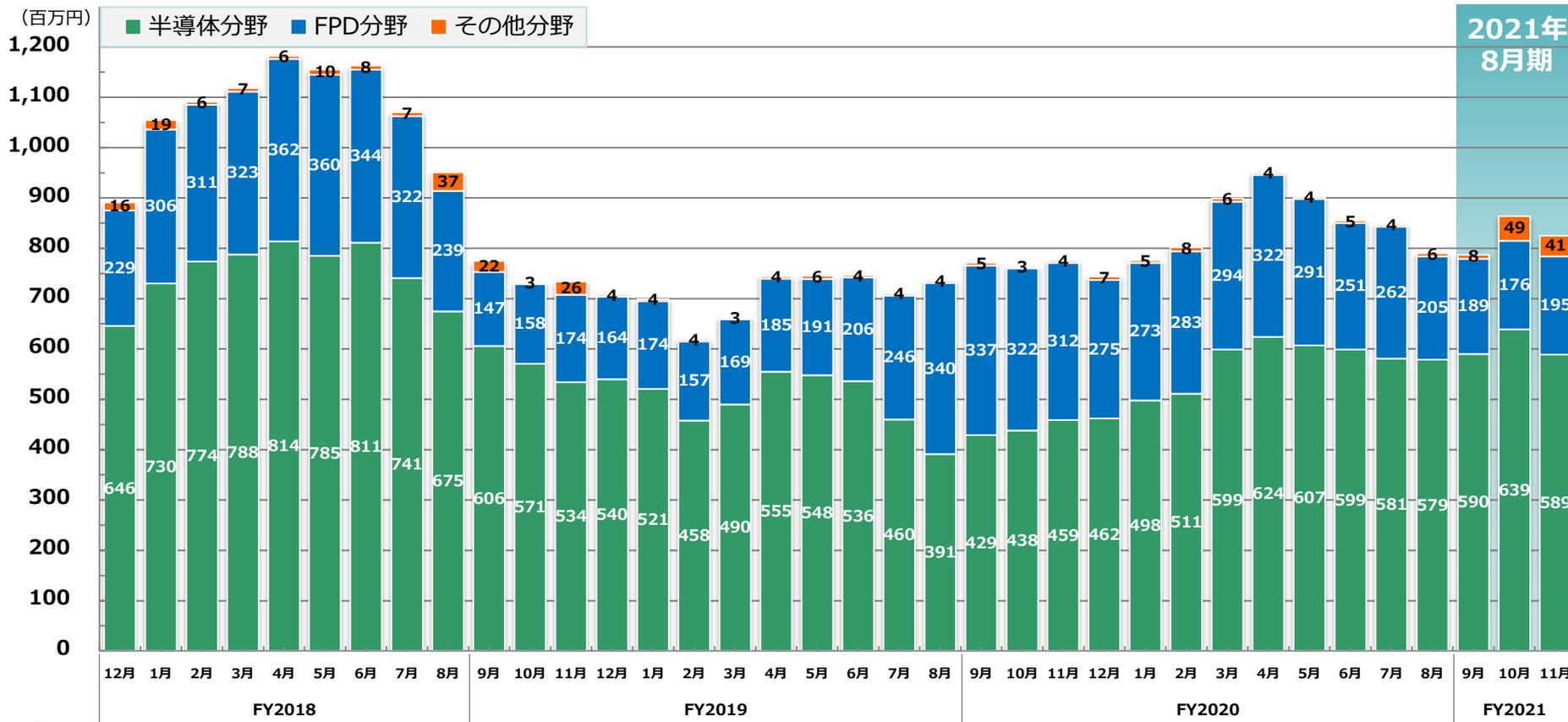
Point

- ① **資産：8,477百万円(前期末比:416百万円減少)**
 - 有形固定資産：199百万円増加
 - 売上債権：59百万円増加
 - 現金及び預金：677百万円減少
- ② **負債：2,787百万円(前期末比:401百万円減少)**
 - 未払法人税等：181百万円減少
 - その他流動負債：155百万円減少
- ③ **純資産：5,690百万円(前期末比:15百万円減少)**
 - 利益剰余金：15百万円減少
 - 自己資本比率：64.2%→67.1%



2. 事業環境

月次受注残高の推移



- Point**
- 半導体分野：一部ロジックを除き回復傾向鮮明、納期前倒し要求出始める
 - FPD分野：G10.5液晶投資が一段落もG6 OLED（有機EL）向け堅調
 - その他分野：スマホ筐体向けが中心で太陽電池製造装置関連の引き合いもあり

※当社の受注は、案件ごとに長短さまざまなリードタイム（LT）があり、LTの長い案件が多いと売上高に比べ受注残が多めで、LTが短い案件が多いと売上高に比べ受注残は低めに表れます。

今後の販売分野別の環境と方針等

半導体分野

- ◆ ファウンダリ※に加えメモリ各社も投資拡大予想
- ◆ 2021年の市場見通しも月を追うごとに改善
- ◆ 試作能力強化でシェア拡大し、設備投資は積極的に対応

FPD分野

- ◆ G10.5は停滞、スマホ向けOLEDに明るさ
- ◆ 市場停滞もシェア拡大進む（新工程獲得+同業他社撤退）
- ◆ EBWと輸送を活かし前後工程までワンストップ受注の強化

その他分野

- ◆ スマホ筐体向け再開、太陽電池等新工ネ引き合い続く
- ◆ 新分野の市場開拓とリハビリ器具の販売目指す
- ◆ EBWに続く新技術取得で新分野受注促進

※ファウンダリとは、顧客からの設計データをもとに半導体を受託製造するメーカーのことです

3. 2021年8月期の業績予想



当期の見通し（損益・設備投資・固定費要因）

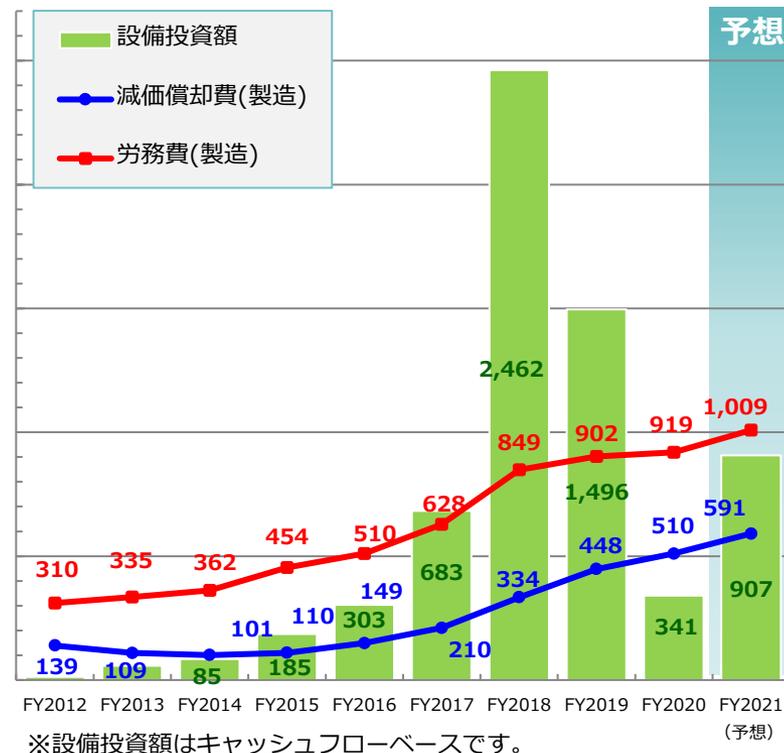
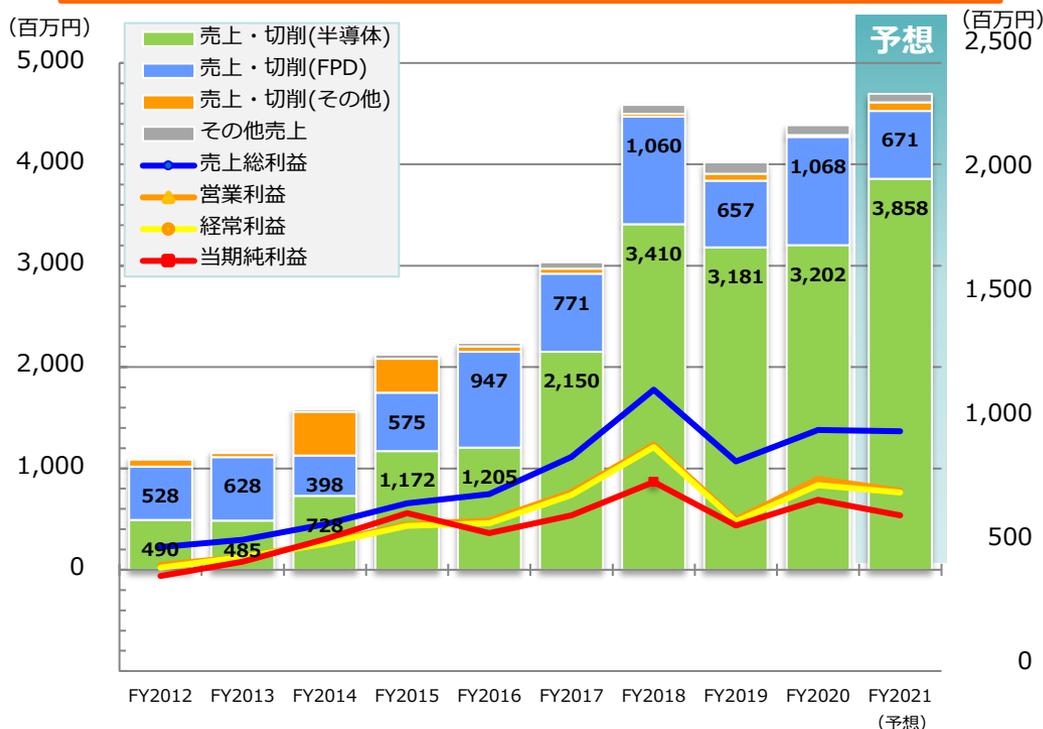
業績
予想

2021年8月期 業績予想	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	純利益 (百万円)	1株当たり 純利益(円)
第2四半期(累計)	2,100	300	291	213	16.64
通期	4,700	780	762	538	42.02

Point

- ✓ 半導体分野は市場環境好調
- ✓ FPD分野は市場停滞もシェア拡大に注力
- ✓ 設備投資は、来期に向けて積極姿勢

中期事業計画の売上目標達成に向けて生産能力拡大を進めていることから、労務費と減価償却費が増加する見込み



本資料に掲載された情報、及び、口頭によって説明された実現していない内容に関しては、ある一定の仮定の元に予想された見通しであり、マルマエ経営陣の判断など不確実要素を含んでおります。

本資料は、株主・投資家などの皆様にマルマエの現況と経営方針をご理解いただくために作成されたものであり、利用者に対して、当社株式の購入・売却など直接的な投資判断を提供するものではありません。投資に関する責任は負いません。

数値などの情報には注意をはらっておりますが、掲載の内容については未監査の数値も多く、確度を保証するものではありません。また、掲載された情報、またはその誤りについて、その理由に関わらず、当社は一切責任を負うものではありません。

本資料に関するお問合せ先

株式会社マルマエ 管理本部総務課 IR担当

ir@marumae.com

TEL 0996-68-1140 FAX 0996-68-1151

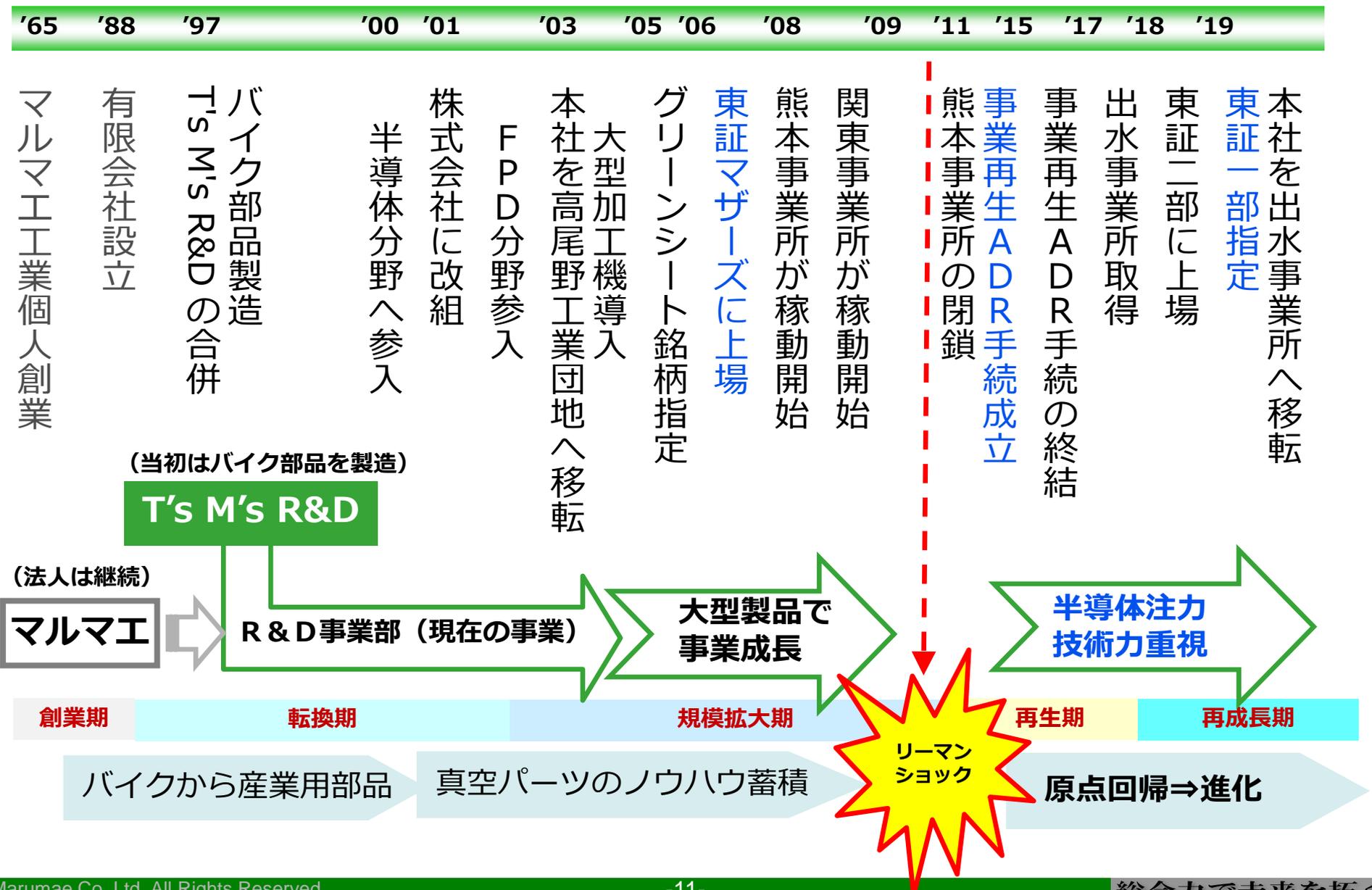


Company Profile

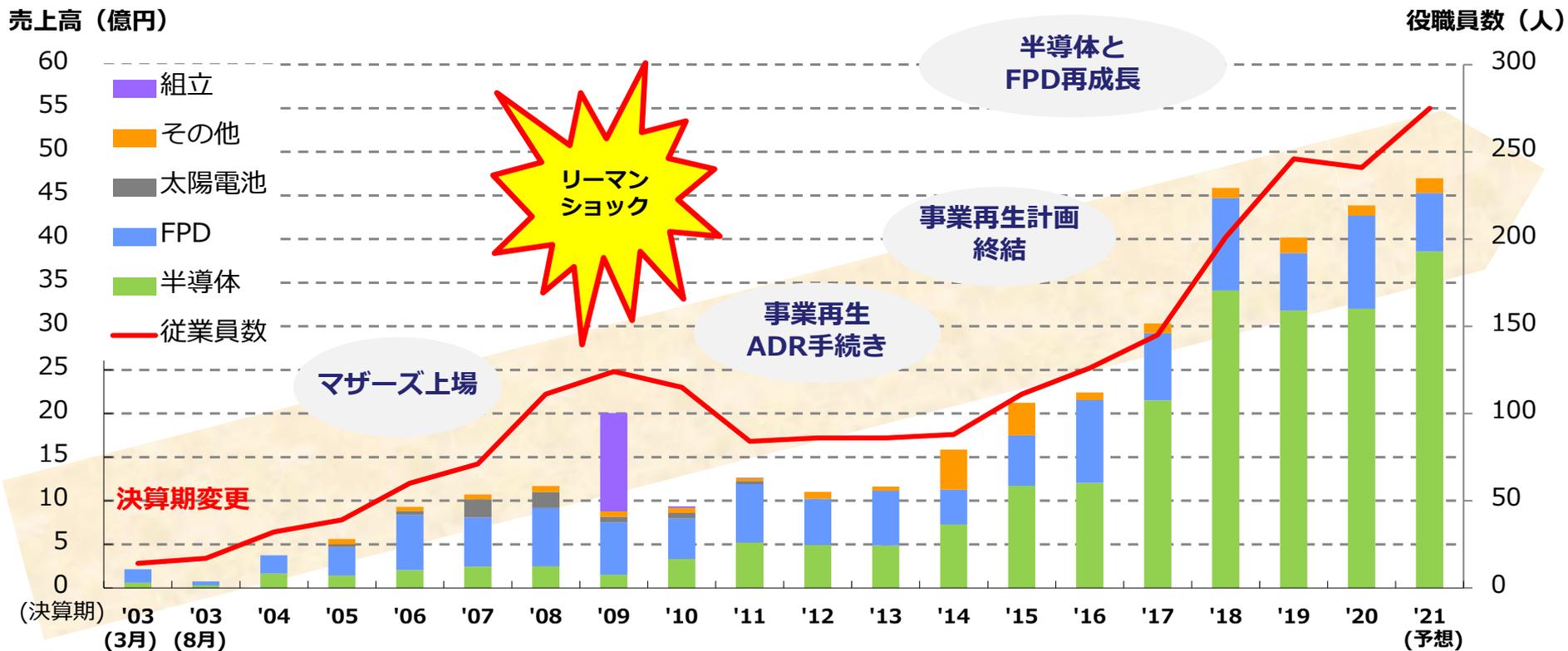
企業情報

現在の事業はレース活動から始まりました





事業成長と成長ドライバー



当社製品は世界中で半導体・液晶製造装置の心臓部を支えています

主要工程

エッチング
CVD
コータ/デベロッパ
スパッタ
枚葉洗浄
アッシング
ウエハーボンディング
イオン注入
アニール

主要製品

真空チャンバー
シャワーヘッド
排気板
静電チャック
ヒーター類
上部電極
ターゲット
搬送系パーツ類
各種真空パーツ類

※画像はイメージです

参考資料（会社概要）

会社名	株式会社マルマエ (Marumae Co., Ltd.)
設立	1988年10月
資本金	12億4,115万円 (2020年11月30日現在)
役員	代表取締役社長 前田 俊一 取締役 海崎 功太 取締役 (監査等委員) 兒島 吉二 取締役 安藤 博音 取締役 (監査等委員) 外西 啓治 取締役 門田 晶子 取締役 (監査等委員) 桃木野 聡 取締役 (監査等委員) 山本 隆章 取締役 (監査等委員) 宮川 博次
従業員数	250名 うち 臨時雇用者等 108名 (2020年11月30日現在) 他 派遣社員19名
所在地	出水事業所 〒899-0216 鹿児島県出水市大野原町2141番地 高尾野事業所 〒899-0401 鹿児島県出水市高尾野町大久保3816番41 関東事業所 〒351-0014 埼玉県朝霞市膝折町2-17-15
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・精密機械、精密機器の設計、製造、加工 ・精密機械部品の設計および製作 ・産業および医療機械器具の設計、製造、販売 ・ソフトウェアの開発、販売 ・製缶工事 ・配管工事 ・運送業務 ・不動産の賃貸
経営理念	<ul style="list-style-type: none"> ・技術は究極を目指し ・競争と協調を尊び ・技術注力企業として社会に貢献する <p>経済を支える“モノづくり”の中で、モノづくりの源流である部品加工にこだわっていきます。そして、さまざまな分野で総合メーカーを支えられる企業となるために先端技術と供給力を持つ部品加工のリーディングカンパニーを目指します。</p>

発行済株式総数	13,053,000株	
単元株式数	100株	
株主総数	8,350名	
大株主 (普通株式)	前田 俊一	4,818,700株
	前田 美佐子	504,000株
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	309,300株
	川本 忠男	235,400株
	前田 良子	180,000株
	株式会社日本カストディ銀行 (信託口5)	168,700株
	五十嵐 光栄	168,000株
	大和証券株式会社	156,900株
	マルマエ共栄会	132,100株
	BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	119,341株
(注) 自己株式が250,196株あります。 (2020年8月31日現在)		

私達は持続可能な経営を念頭に
技術で社会貢献できる企業を目指します